



中村修三 画

同志社の教職員組合の誕生の頃

自分史の五十年（三）  
—共産党物語り—

井ヶ田 良治

山宣終焉の地・時

府立医大読書会のこと

清水 新一

岡本 康

小田切 明徳

二〇〇二年度総会報告

編集後記

## 同志社の教職員組合の誕生の頃

井ヶ田 良治

### 草創の歴史

はじめに

私が同志社大学に就職したのは一九五一年の四月だったから、それ以前の組合の誕生については、記録に頼るしかない。

入社後私が最初に訪れた書記局は、当時大学教職員組合の書記長だつた商学部の今井俊一さんの研究室の小さな部屋だつた。今出川から相国寺へ行く道に面した玄関のすぐ横の部屋に書記局が間借りして、京大法学部の学生が組合書記のアルバイトをしていた。同志社の今出川に面した正門を入つてすぐの知遠館の裏側のバラツクに独立した書記局を獲得できたのは、少し後年のことである。

その後明徳館の地下にやつと一部屋を確保した。卒業生の校友会館を譲り受けた独立の建物の一階を書記局としている現在の状況など、当時は想像もできなかつた。同志社は学校法人は一つだが、その下に多数の学校があり、大学だ

けでも、共学大学と女子大学とがあるのでも、その単位ごとに組合組織があり、法人の機構が変更されると、組合組織も変更されて、複雑さを増していく。そのため、財政的には、法人と交渉する一方で、職場の民主的諸要求は、各学校の長と折衝しなければならなかつた。

そのために、職種をこえて各学校の組合全体をまとめた教職員組合連合が誕生し、法人との賃金要求を統一的に行うようになつてきていた。

残念ながら、一九五一年までは資料が乏しく、すでに組合誕生に努力された方々の大半が鬼籍に入つておられるので、事実を確かめようがないが、一九五七年十一月一〇日付の『同志社教職員組合連合ニュース』には、当時副委員長だつた松崎昭三さんがまとめたものがあり、それを参照しながら、組合運動だけにかぎらず、当時の同志社の雰囲気についていくつかの思い出を綴ることとする。

同志社で大学の教職員組合準備委員会が生まれたのは一九四六年十二月のことだという。委員長が松井七郎教授、委員に高橋貞三・竹中勝男・島田啓一郎・高田武四郎の各教授が学長に委嘱された。

すでに中学校では、京都教職員組合の結成に触発されて組合が作ら

れていて、それに対応する理事会としては、全学的に待遇改善交渉のバランスをとるために大学にも組合を作つてはというのが学長の要望であったといふ。

翌年二月二四日に全員四六名中三五名の教員出席の下、まず大塚節治文学部長の祈祷にはじまつた創立総会が二六日に続開されて、「労働組合法によらざる組合」を結成することをきめたといふ。当時創立総会に出席した岡谷元治・秋山哲治・高橋貞三教授の思い出話によると、キリスト教の立場で民主主義の旗印を鮮明にすべきだという意味のことをうたつていたといふ。大学とともに組合が作られた外専（後に夜間部の二部となる）では、組合の語を避けて教授団といつてゐたといふ。それ以来の歴代委員長をみると、上野直蔵、内田智雄、和田洋一、今井仙

一、山田忠雄、南波浩、長谷川常次郎、恒藤武二、里井陸郎と名物教授が続いている。上野さんは後には学長・理事長・総長になり、全国の私立大学協会で私立大学国庫助成実現に大きな役割を演じた英学者で、チョーサーの専門家であつたし、山田忠雄さんは嵯川知事時代の京都府教育委員長になり、みずから山本宣治の後継者を以て任じていた生物学者であり、南波さんは紫式部の日本随一の学者であり、挙げればきりがないが、だれもが京都の代表的大學人である。

学長が準備委員会を委嘱したという点にも、アメリカ占領下での戦後民主化という時代の特徴が示されているが、それと同時に、戦争中もアマースト大学と密接な関係にあつたキリスト教主義の大学同志社の、戦時中になめた苦い経験と、旧日本帝国主義との決別という民主的気運があつたことは否定できないのではないか。その点では、敗戦から脱皮し再生しようとした民主立命館大学とは別のかたちでの改革の動きであった。

また、私が入社した五〇年代にはいつてからも、まだ家庭的な共同体意識が同志社のなかに満ちていた。同志社の名が語つてゐるよう、教員も職員も共通して、同

志社内での身分は「社員」であり、新島襄が作業員の「ごへい」さんをわけ隔てなく「さん」づけで呼んでいた逸話などが常に語られたのも、同志社が家族的な共同体意識に満ちていたことを物語っている。

一つだけ、逸話を述べれば、大塚総長と低賃金打破の団交に入った政治学者今井仙一委員長との交渉の休憩時間に、大塚節治総長が話しかけた、委員長としての役目として低賃金低賃金というけれども、今井さんなどは給料袋を奥様に渡す前に封を切つて、大半がお小遣いになるのではないかと。今井委員長は言下に、「私はいつも給料袋の封を切らずに家内に渡します。びっくりした総長はすっかり感心して言った。偉いものですね。するとすかさず委員長曰く、そうすると家内は給料に倍する小遣いを呉れますと、その済ました顔。総長は啞然として二の句が出なかつたといふ（伝説的逸話）。

笑話のような光景だが、それも、仲間内の交渉という当時の組合活動の雰囲気を伝える挿話といえよう。

学内制度の民主化

私が入社した五一年は、日本全

体がまだ朝鮮戦争と講和問題で、平和と民主主義のはげしい時勢にあつた。五二年には、平和条約と日米安保条約が発効し、占領軍は駐留軍と名を変えたが、占領法規の延長として破壊活動防止法案が国会に上程され、全国の反対運動は急速に高まつた。そうしたなかで、同志社の民主化は急速に進んだ。四九年の私立学校法制定によつて、教職員の経営参加が実現する。それまでの財團法人が学校法人と改まつたのを機に、学内諸制度の整備がすすむこととなつたのである。

五一年六月には始めての法人評議員選挙で組合が推薦した評議員が定員十五名中十二名となり、組合連合の委員長だった和田洋一教授が理事会に入った。教職員が私立学校の運営に参加するうごきは急速に進み、やがて一九五四年六月には十五名の評議員全員が組合推薦者で占められた。組合が評議員を推薦することに是非論があつたが、改革期につきものの激しさであったろう。ほぼ教職員全員が加盟する組合が各単位職場での互選により、教員だけでなく、事務職員からも評議員候補を推薦するという慣行が形成されたのも、その結果であつた。

財團法人時代の末期には学長が平和と民主主義のはげしい時勢にあつた。五二年には、平和条約と日米安保条約が発効し、占領軍は駐留軍と名を変えたが、占領法規の延長として破壊活動防止法案が国会に上程され、全国の反対運動は急速に高まつた。そうしたなかで、同志社の民主化は急速に進んだ。四九年の私立学校法制定によつて、教職員の経営参加が実現する。それまでの財團法人が学校法人と改まつたのを機に、学内諸制度の整備がすすむこととなつたのである。

五一年六月には始めての法人評議員選挙で組合が推薦した評議員が定員十五名中十二名となり、組合連合の委員長だった和田洋一教授が理事会に入った。教職員が私立学校の運営に参加するうごきは急速に進み、やがて一九五四年六月には十五名の評議員全員が組合推薦者で占められた。組合が評議員を推薦することに是非論があつたが、改革期につきものの激しさであったろう。ほぼ教職員全員が加盟する組合が各単位職場での互選により、教員だけでなく、事務職員からも評議員候補を推薦するという慣行が形成されたのも、その結果であつた。

財團法人時代の末期には学長が平和と民主主義のはげしい時勢にあつた。五二年には、平和条約と日米安保条約が発効し、占領軍は駐留軍と名を変えたが、占領法規の延長として破壊活動防止法案が国会に上程され、全国の反対運動は急速に高まつた。そうしたなかで、同志社の民主化は急速に進んだ。四九年の私立学校法制定によつて、教職員の経営参加が実現する。それまでの財團法人が学校法人と改まつたのを機に、学内諸制度の整備がすすむこととなつたのである。

五一年六月には始めての法人評議員選挙で組合が推薦した評議員が定員十五名中十二名となり、組合連合の委員長だった和田洋一教授が理事会に入った。教職員が私立学校の運営に参加するうごきは急速に進み、やがて一九五四年六月には十五名の評議員全員が組合推薦者で占められた。組合が評議員を推薦することに是非論があつたが、改革期につきものの激しさであったろう。ほぼ教職員全員が加盟する組合が各単位職場での互選により、教員だけでなく、事務職員からも評議員候補を推薦するという慣行が形成されたのも、その結果であつた。

財團法人時代の末期には学長が平和と民主主義のはげしい時勢にあつた。五二年には、平和条約と日米安保条約が発効し、占領軍は駐留軍と名を変えたが、占領法規の延長として破壊活動防止法案が国会に上程され、全国の反対運動は急速に高まつた。そうしたなかで、同志社の民主化は急速に進んだ。四九年の私立学校法制定によつて、教職員の経営参加が実現する。それまでの財團法人が学校法人と改まつたのを機に、学内諸制度の整備がすすむこととなつたのである。

財團法人時代の末期には学長が平和と民主主義のはげしい時勢にあつた。五二年には、平和条約と日米安保条約が発効し、占領軍は駐留軍と名を変えたが、占領法規の延長として破壊活動防止法案が国会に上程され、全国の反対運動は急速に高まつた。そうしたなかで、同志社の民主化は急速に進んだ。四九年の私立学校法制定によつて、教職員の経営参加が実現する。それまでの財團法人が学校法人と改まつたのを機に、学内諸制度の整備がすすむこととなつたのである。

財團法人時代の末期には学長が平和と民主主義のはげしい時勢にあつた。五二年には、平和条約と日米安保条約が発効し、占領軍は駐留軍と名を変えたが、占領法規の延長として破壊活動防止法案が国会に上程され、全国の反対運動は急速に高まつた。そうしたなかで、同志社の民主化は急速に進んだ。四九年の私立学校法制定によつて、教職員の経営参加が実現する。それまでの財團法人が学校法人と改まつたのを機に、学内諸制度の整備がすすむこととなつたのである。

財團法人時代の末期には学長が平和と民主主義のはげしい時勢にあつた。五二年には、平和条約と日米安保条約が発効し、占領軍は駐留軍と名を変えたが、占領法規の延長として破壊活動防止法案が国会に上程され、全国の反対運動は急速に高まつた。そうしたなかで、同志社の民主化は急速に進んだ。四九年の私立学校法制定によつて、教職員の経営参加が実現する。それまでの財團法人が学校法人と改まつたのを機に、学内諸制度の整備がすすむこととなつたのである。

財團法人時代の末期には学長が平和と民主主義のはげしい時勢にあつた。五二年には、平和条約と日米安保条約が発効し、占領軍は駐留軍と名を変えたが、占領法規の延長として破壊活動防止法案が国会に上程され、全国の反対運動は急速に高まつた。そうしたなかで、同志社の民主化は急速に進んだ。四九年の私立学校法制定によつて、教職員の経営参加が実現する。それまでの財團法人が学校法人と改まつたのを機に、学内諸制度の整備がすすむこととなつたのである。

であつた。理事会は紛争を覚悟せずには最高得票者以外を選任することは難しい。こうして理事会の選任権と教職員の意志との両立

をはかつたのである。

(いげた・りょうじ  
同志社大学名誉教授)

賢陸、紫野、待鳳学区では地域に

診療所を作る運動が発展して、各学区に民家を借りて民主診療所が誕生した。

戦後復興した西陣織りは前近代

均な生産様式を引き継いでいた。

徒弟制度が残っていた。企業主で

ある親方が住宅を工場として労働者を雇い、出来高制の低賃金で長

時間、劣悪な労働条件でこき使つた。毎月一日と十五日の二日しか

休みが与えられなかつた。住宅の中の一部を工場として使つていた

ので、朝早くから夜遅くまで機音がやかましく神経の休まるときは

無かつた。そのため栄養失調や肺結核などの伝染病のため西陣では病人が続出して一家離散するところが出たのである。

地方選挙では共産党の居住細胞は生活と健康を守るスローガンを掲げて闘い、始めて市会議員を当選させた。四九年にはシャウプと

いうアメリカの役人がやってきて、

厳しい税務攻勢を掛けてきたのである。所謂シャウプ勧告である。

西陣にも税務署がやってきて家財道具に片端から赤紙を貼つて差し

押されたので、共産党員は民主商

工会を結成して闘つた。地域の労

働者と商工業者、住民がともに手

を組んで闘つたのでこれを地域人

民闘争として高く評価された。

居住細胞は後に居住支部と名称

が変わつた。企業経営に属していない党員は地域で支部を組織して

活動する。機関紙アカハタの配達

や読者の拡大、ビラまきなどの宣

伝活動、党の支持者を増やす活動、

住民が困つていることや悩んでい

ることについて、相談にのつて解

決に協力することなどが活動の基

本であった。生活と健康を守る活

動は医療や税金だけでなく、子ど

もを守る運動でも働く女性たちの

力を集めて保育園を作る運動に發

展したのである。

最初に仁和診療所が民家を購入

して大将軍に白い鳩保育園を建設

した。それが待鳳学区にも影響し

て待鳳診療所が協力して民家を借

りて旭ヶ丘保育園を設立したので

ある。地域の女性たちが婦人の民

主化運動を通して活動を支えたの

は共産党員が中心になつて活動し

たからであつた。

京都のような古い王城の都市で

全国に先駆けて共産党的政策が住

民に受け入れられたのは祇園祭り

に示されたように、町衆の心を捉

えたのであろうか、支配者の権力

に抵抗する何かが京都人にはある

のだろうか。嵯峨知事のような反

骨精神が歴史の中で作りあげられ

## 自分史の五〇年（三） —共産党物語り—

清水 新一

### 第六回 全国協議会

一九五五年七月（昭和三〇）形式的に独立国になつた日本にも民主主義がよみがえつた。

共産党の幹部野坂、志田、紺野らも地下から姿を現してきたのである。六全協は極左冒險主義と、

セクト主義を批判して党内民主主義と集団指導を確立し、党の分裂を克服して、大きな転換点となつた。

機関紙アカハタも復刊した。しかし選挙は共産党は恐い、と言うイメージが強く当選できなかつた。

六全協は党の統一活動に道を開いた。新しい綱領が討議される基礎を築いた。姿を隠していた下級機関も復刊した。

### 地域人民闘争 日本共産党居住細胞の活動

一九五二年（昭和二十七年）頃、西陣地域では生活と健康を守る運動が盛んであった。仁和、柏野、

(5) 2002年7月15日

## 燎原

たのかも知れない。いつの世でも人間の社会制度を変革するためには、いつも感動、いつも発見、いつも新しいものを求めて生き続けることである。

## 旭ヶ丘保育園の設立

一九五三年（昭和二十八年）の春、地域の婦人民主クラブや西陣織維労働組合、俗称、織労婦人部が中心になって、旭ヶ丘保育園建設実行委員会が組織された。家内工業の西陣では子どもが生まれると女性は、あかちゃんを織機「はたや」の側に寝かせておっぱいを飲ませながら仕事をすると言う。一人二役の重労働がのしかかつてきただのである。仕事は半人前もできないが、子どもを見ながら、食事の支度をしながら子育てをすることになった。一才ぐらいになると帯び紐で犬のように子どもを柱に繫ぎ止めて機を織ると言う、今では考えられないことであった。それでも子どもを側に置いて仕事ができることに喜びを感じていたのである。しかし奴隸のような暮らしに耐えられなくなつた女性たちは組合活動の中から学んで、自分たちの手で保育園を作る運動を始めたのである。

待鳳診療所を作つた活動家たち



（北区在住　しみず　しんいち）

この年の八月京都府の認可を取ることができた。当時三十五名の定員のところへ七十名ちかくの子どもたちが入園してきたから、職員たちはてんてこまいの忙しさで、子どもが帰るとグッタリ座り込んでしまった。このことについては先に出版した「がたろのうた」をご覧戴きたいと思います。

は、保育園をつくる運動にも参加して京都府との交渉や、署名活動、資金集めの物品販売など、精力的に働いたのである。そこにはおしゃべりの好きな活動家が音頭をとつて、自分たちで作り上げる保育園が楽しみになってきた。みんな生き生きとやっているので、男たちは家事の手伝いから進んで保育園の整地工事にも手弁当で参加してきた。やっぱりお母ちゃんの力はすごい、と評価されるので益々女性たちは元気になつて活動したのであった。

この年の八月京都府の認可を取ることができた。当時三十五名の定員のところへ七十名ちかくの子どもたちが入園してきたから、職員たちはてんてこまいの忙しさで、子どもが帰るとグッタリ座り込んでしまった。このことについては先に出版した「がたろのうた」をご覧戴きたいと思います。

府立医大の学生には、開業医の子弟が多い。府立医大は、町衆や府下自治体の後押しによって設立された伝統に育まれた庶民的な気風があった。京都町衆の学問と文化を愛し、学生を大事にする影響と、京都市民の反権力で革新的な雰囲気があつてか、戦前の暗黒時代にあっても、学生の間に、真理を追求するまじめな傾向が強かった。社会科学を学ぶ読書会が、京大の学生からの働きかけでうまれた。昭和八年九月、民主主義的な運動に携つていた学生と生協の活動家四〇〇人は、治安維持法に違反したとして逮捕された。当時のほとんどの学生や多少の学識のある青年は、左翼思想に一度は共鳴する時代で、日本は中国への侵略を開始し「満州事変」を引き起し続いて上海にも戦火を広げた。正義感の強い青年、学生たちは、共産党の指導する反帝同盟の「戦争反対、中国から手を引け」とい

うアピールに心を動かされた。そのころ、京都府立医大読書会に「満州事変」「上海事変」など相次ぐ戦火の拡大に反対する記事が満載されている「無産者新聞」がもちこまれた。読書会に、平和を愛する二〇名以上の医学生が参加、社会科学を学んでいたのだ。昭和八年の夏、どこからか、府医大の医学生が「読書会」を開いているという情報が特高警察に漏れた。学生たちは川端署へ一斉に逮捕された。なんで逮捕されたかわからない医学生たちは、暑い盛りになつたから「風呂へいれろ」と要求した。入つてみると水風呂なので大騒ぎした。昔の警官は手荒い、医学生でも容赦はしない。騒ぎ学生を怒鳴りつけぶんぬつたという。読書会メンバーは、治安維持法に違反したものとして、取調べがつづいたが、だれが、読書会の組織者かわからない。合法的

## 府立医大読書会のこと

岡本 康

に出されている体裁の無産者新聞なので、本屋から買ってきて読み合わせしていただけだと、がんば

る学生からは、共産党とのつながりはわからずじまいとなり治安維持法による実刑は免れた。文部省

## 名簿にあがつた読書会の人たち

| 昭和六年 | 本科一年     | 福井 静馬 | 一年停学   | 昭和十一年卒 | 伏見淀 開業  |
|------|----------|-------|--------|--------|---------|
|      | 本科一年     | 小西 清  | 半年停学   | 昭和十一年卒 | 南区 開業   |
|      | 本科一年     | 木村 茂  | 半年停学   | 昭和十一年卒 | 福知山市 死亡 |
|      | 本科一年     | 小松 正一 | 半年停学   | 昭和十一年卒 | 左京区     |
|      | 予科三年     | 小沢 俊次 | 半年停学   | 昭和十二年卒 | 前府医大教授  |
|      | 予科三年     | 松永 栄  | 半年停学   | 昭和十三年卒 | 大阪市     |
|      | 予科二年     | 飯田 二郎 | 半年停学   | 昭和十三年卒 |         |
|      | 予科二年     | 津田 博  | 半年停学   | 昭和十三年卒 | 兵庫県     |
| 昭和八年 | 一〇月二十七日付 |       |        |        |         |
| 予科三年 | 坂井 敏次    | 退学    |        |        |         |
| 予科三年 | 村田       |       |        |        |         |
| 予科三年 | 神原 英男    | 半年停学  | 昭和十四年卒 |        |         |
| 予科三年 | 重松 鎮男    | 半年停学  | 昭和十四年卒 |        |         |
| 予科二年 | 久賀三千男    | 十月停学  | 昭和十五年卒 |        |         |
| 本科一年 | 杉原 碩     | 十月停学  | 昭和十三年卒 |        |         |
| 本科一年 | 横村正一郎    | 半年停学  | 昭和十三年卒 |        |         |
| 本科一年 | 戸田 勝     | 三月停学  | 昭和十三年卒 | 広島県    |         |
| 本科一年 | 榎原 五郎    | 三月停学  | 昭和十三年卒 | 伏見区    |         |
| 本科一年 | 岡本 秀一    | 二週停学  | 昭和十三年卒 | 下京区    |         |
| 予科三年 | 藤田 文男    | 一月停学  | 昭和十四年卒 | 山科区    |         |
| 予科三年 | 津田平太郎    | 二週停学  | 昭和十三年卒 | 山科区    |         |
| 予科二年 | 野々下民市    | 民医連   |        | 豊橋市    |         |
| 予科三年 | 中江 正次    | 戒告    |        | 大分県    |         |
| 予科二年 | 足立 興一    | 戒告    |        | 伏見区    |         |
|      |          |       |        | 医大眼科   |         |
|      |          |       |        |        | 死亡      |

## 山宣終焉の地・時

小田切 明徳

○光榮館の最後はどう描かれてきたのか

山宣（山本宣治）の最後は良く知られている。治安維持法緊急勅令事後承諾案に徹底的に反対する山宣が、その反対演説ができずに国会から神田小川小学校での中村高一への応援演説を終えて、旅館・光榮館に戻つての一九二九年三月

学卒業、母校の皮膚泌尿器科の助教授となつた。野中医師は、昭和二〇年の戦争末期に召集、軍から日赤の勤務医をされてのち、四条大宮で開業されていた横村正一郎先生から、府医大無産者新聞読書会名簿として頂いた。名簿に上がつていた方たちの調査をと思いながら現在に至つては、医師となつた読書会メンバーは、戦後、多彩な分野で医学者として、また、各地の開業医として、活躍されているので知人も多いが、メンバーの一人野中医師は、昭和十三年大

と警察の圧力によつて、大学側は、読書会メンバへの処分を強いらされた。処分学生については、戦後、脱走し、流行歌手、赤坂小梅さん宅に敗戦の日までかくまわれた。野中医師は、戦後、嵐のように前進した民主運動に身を投じ、府立医大の民主化闘争に寄与、労働組合支部長として活躍、大学をパジされて後、民医連の創始者の一人となつた。

（おかもと やすし）  
治安維持法同盟京都府本部  
（不屈）一三五号再録

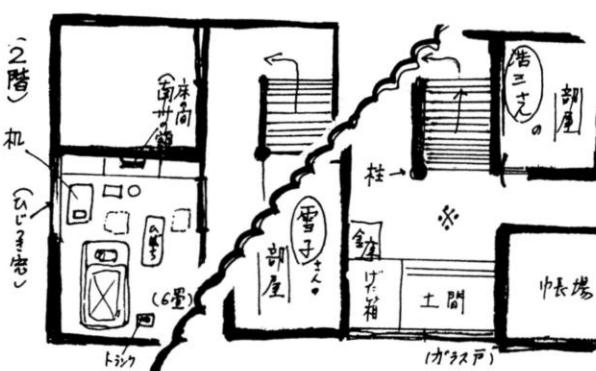
（これも江口の引用）と朝日新聞

編集委員であつた藪下彰治朗らの「言論」の中でも取り上げられている。藪下は田村敬男らの聞き取りの後、光榮館の長女長谷川雪子さんから当時の様子を調べて書いている。実はこの経緯を田村敬男さんお聞きした後、この書を山本浩治さんから贈呈されたが、恥ずかしいことにこれまで読んでいなかつた。

今回、朝日新聞京都支局は五月三日の憲法記念日前後（今年が小尻記者襲撃事件の時効成立の時であり、「有事法制立法化」の情勢が急展開した事もあってか）に3連載の「山宣特集」を組んだ。若手の記者の感覚で書かれたこの連載は反響が多く、好評であった。その一回目に登場したのが山宣のひ孫にあたる山本亜希さんと平沢浩三さんである。彼女の朝日新聞への投書がもとで光榮館の長男の平沢浩三さんに出会つたのである（詳しくは五月三日号を）。こんな経緯で宇治山宣会では総会に平沢さんをお招きした。

### ◎ 平沢浩三さんの証言

平沢さんは八十一歳とは思えない声の艶、話の内容の確かさに驚きつお話を伺つた。聴いていて光榮館の間取りが気になつた。



そこで「戦旗」4月号を読んで復元図を作つてみた（この一階部分は既に藪下さんの著書に掲載されていた）。宇治山宣会総会の翌日（6／3）、小説「山宣」の作者西口さんの奥さんの誘いで大阪山宣会の集会に出かけ、再び平沢さんのお話しを聞くことになった。西口のぞみさんと会場には既に平沢さんは来られていた。西口さんと挨拶が終わつた後、「戦旗」二九年4月号の記事を元にした見取り図をチエツクしてもらつた。「二階の部屋の位置が違いますね」と言つて鉛筆で書き直してもらつたラフな見取り図が別紙である。

### ◎ 「戦旗」の記述・挿絵の73年ぶりの訂正

「戦旗」の記述は、小説「山宣」の西口克巳がその「あとがき」にあるように後々に影響を及ぼした重要な記述であつた。これを契機に分かつた事実を踏まえて73年ぶりの訂正をしておきたい。

① 15 p 3行目の時刻；10時5分前とある（西口はこれに従つている）が、3／20「赤旗」では「9時20分、我同志山本宣治は白色テロルの兎刃の下に倒された」とあるがこれは早すぎ。佐々木敏二さんは伝記『山本宣治』の下巻（p 354）で、「9時半少し前」に戻つたとしている。これは、そこに引用している翌朝の『東京日日新聞』の記述に拠つていいようである。

② 写真的説明（p 15）の松栄館（×）は光榮館（○）、簡単な誤植ミス。この写真の二階が山宣の泊まつた部屋で、下が雪子（長女）さんは三尺しか飛ばなかつた」である。

集会終了後にJR森ノ宮駅の近くの喫茶店でコーヒーを飲んでお

れでうたた寝をしていたが二階のドタバタ起こされたという。

③ 16 p、上段3行目と6行目、17 p 下段10行目；「酒を3本」（×）は2本（○）。真夜中に駆けつけた細迫兼光らの証言と、平沢さんの話「ふだんから2本を膳に用意」したのが正しいと思う。

④ 4 p 19の階段の挿絵、階段の下に柱があり、犯人と山宣が組み合つて下に転げ落ちた時、雪子さんは恐くてその柱にしがみついていたという。柱が挿絵には描かれていない。なおここには柱時計がない。なおここには柱時計があった。

### ◎ 山宣の揮毫・唯戦唯生の出所は？

この山宣の衝撃的な最後からは多くの人々が限りないインパクトを受けた。デスマスクが三つ作られ（『山宣研究』8号、大原健次論文）、デスマスクが一枚、彫像が三つ、油絵らが三枚、追悼歌、追悼劇、記録映画（「嵐の火の記録」）が残された事からわかる。山宣の碑文を巡つても論争があるが、その中身には触れないが「最後の演説」と書かれてあるが、最後の演説は神田での応援演説「猿

最後の揮毫（あまり筆字は残つ

## 【総会報告】

6月15日、ハートピア京都で今年度総会をおこないました。出席者16名。小田切委員司会。岩井代表より会務報告、方針提案。のち井手委員より会計報告。以上一括承認の上、小講演にうつり、活発な質議応答がおこなわれました。

『有事法制について』立命館大学教授 大久保史郎氏

収支一覧表 2001年4月1日～2002年3月31日

| 収入項目      | 収入金額      | 支出項目                | 支出金額      |
|-----------|-----------|---------------------|-----------|
| 前期繰越      | 881,571   | 会報印刷                | 308,700   |
| 会費納入      | 141,000   | 134号～139号<br>(含消費税) |           |
| 合冊本       | 118,250   |                     | 5,110     |
| カンパ       | 5,000     | 編集費                 | 119,900   |
| 雑収入(貯金利息) | 758       | 発送通信費               | 26,457    |
|           |           | 事務費                 | 2,450     |
| 収入合計      | 1,146,579 | 振替払込料               |           |
|           |           | 合計                  | 462,617   |
|           |           | 現在高(郵便貯金)           | 683,962   |
| 合計        | 1,146,579 | 合計                  | 1,146,579 |

特別会計(合冊本)

| 収入項目                 | 収入金額    | 支出項目  | 支出金額  |
|----------------------|---------|-------|-------|
| 合冊本 35冊<br>(堀江氏 10冊) | 122,500 | 発送通信費 | 3,520 |
|                      |         | 振替払込料 | 730   |
| 収入合計                 | 122,500 | 支出合計  | 4,250 |

※入金部数の総計は196冊。特別会計としての現在高は-89,500円。

### 会計監査報告

一般会計は会計事務局長から「中止で引継ぎで年であります」と回収率は4割弱であった。納入を失念している会員から「台帳」と思われる新年度は何冊かの工夫と手だてで高い回収率を高める必要がある。  
合冊本会計は目標部数があつた冊数に対して20部の3成であります。会員の皆様の努力が必要である。

以上  
2002年4月14日

署名 蓮佛亨

|     |              |              |
|-----|--------------|--------------|
| TEL | 075-723-1138 | 会および会報については、 |
| FAX | 1133-02-井手   | 左記へご連絡下さい。   |
|     | 〒六〇六一八一〇七    | 〔事務局〕        |
|     | 京都市左京区高野東開町  |              |



ていない)は刺殺される一週間前の新潟五泉に現存する「唯戦唯生」である。縦書きの大きな物であるが、その前日、東京の大田区で横書きの「唯戦唯生」を書いている。この横書きの揮毫の字をタオルにコピーしたグッズがあり、宇治山宣会事務局長の小松正夫さんにその文字の由来を尋ねられたが、よい回答ができなかつた。山宣は「人生は短し、科学は長し(彼はラン語で書いた)」とかの造語の天才である。この唯戦唯生の元もどこにあるはずだがまだ分からな

い。何時も泊つた光栄館の二階の部屋には南洲の軸が懸けられていると平沢さんが言つたのもしやと思い、その軸の句を覚えておられますかとお聞きしたが、思い出せないとのこと。西郷隆盛は逆賊であつたが、抜群の人気者だつた。山宣はこの軸をみて、自己の位置をダブらせ戦争撲滅の闘いに自らを奮い立たせたかも知れない。

(おだぎり あきのり)

今年の梅雨は三〇度をこえる日と十九度の低温の日があり、かつて経験したことのない変調の季節でした。世間最大の話題はW杯サッカーにむけられましたが、その割に「景気浮揚効果」はなかつたようです。政府が日本経済の「底入れ」の成功を宣言した直後にアメリカ株式市場の暴落がはじまり、アメリカ経済依存の日本経済も前途の危機が予想されています。「改

きらめ、継続審議にもつていくというのが政府与党の方針となりました。ここに追いつめたのは明らかに世論の力です。しかし廃案にするまでたたかわねばなりません。その継続は日本国憲法の破壊につながるからです。会員の皆さまの御健康を祈つてやみません。

### 編集後記

「革」をとなえてきた小泉内閣の危機です。

有事法制の今国会での成立はあ

きらめ、継続審議にもつていくというのが政府与党の方針となりま

した。ここに追いつめたのは明ら

かに世論の力です。しかし廃案に

するまでたたかわねばなりません。

その継続は日本国憲法の破壊につながるからです。

会員の皆さまの御健康を祈つて

やみません。